

UNIXサーバー版 バージョンアップ内容 (Ver 5.11R00 → Ver5.11R01)

2002年4月10日
松下システムソリューションズ(株)

・UNIXサーバー版が Ver 5.11R01 にバージョンアップしました。
変更点は以下のとおりです。

機能改善/変更

GlobalDoc 仕様変更

●フォルダー/文書セキュリティ上位継承

フォルダー/文書のセキュリティを「上位継承する」から「上位継承しない」へ変更した場合に、「上位継承する」時のセキュリティ情報を フォルダー/文書へ設定するように変更しました。

不具合修正

データベースコンバータ

conv

GlobalFlowのユーザー設定で複数の役職を設定していた場合に、Ver4.72 から Ver5.00 へのデータベースコンバート処理で、役職情報が1個しかコンバートされない不具合を修正しました。

ツール

tk_ruser

グループ配下にグループとユーザーが混在している場合、グループ配下のユーザーが取得できない不具合を修正しました。

GlobalWare Mail

up_5062
up_5072

GlobalWindowsクライアントでメールを参照した際に「機能番号エラー」と表示されることがある不具合を修正しました。

up_5062
up_5072

Mac(Content-type: multipart/appledouble)形式のメールの参照で正常にメールが参照できない不具合を修正しました。

GlobalFlow

up_fb30

OR分離後に宛先が起案者または上位者が存在する書類の遂行を行うと、書類が処理できなくなる不具合を修正しました。

た。

GlobalBoard

up_e340
up_e440

GlobalDoc Lite版との併用時に廃棄処理日、一覧表示期間の設定を行うと「契約により設定を変更できません」のエラーになる不具合を修正しました。

不在通知

SendVacation
Mail

不在通知設定で「元メール情報と本文を付加」に設定している場合に、元メールの本文が二重に出力される不具合を修正しました。

Global Schedule

up_a047

24時間以上の仮予約スケジュールを承認できない不具合を修正しました。

ユーザー管理

up_2443

システム管理者が自分のセキュリティグループの変更を正しく行なえない不具合を修正しました。